

ポラスグループで、北浦和に本社を置き、戸建分譲住宅の用地取得、企画、設計、施工、販売までを手がけているポラスマイホームプラザ(株)が、昨年12月7日にグランドオープンした「育実（はぐくみ）丘 東大宮 サウスブロック」。敷地面積32・44坪／40・14坪。建物面積28・00坪／29・55坪。販売価格3180万円／4280万円。全13棟の販売で、12月中旬時点で13棟中、7棟を販売済み。来客は近隣のほか、東京都が14％に及んでいる。東大宮駅の上野東京ラインの開通で駅周辺エリアが人気の傾向にある。



1階間取り

ポラスグループ・ポラスマイホームプラザ(株)

省力化できる住まいの間取りと機能

「育実（はぐくみ）の丘 東大宮 サウスブロック」(全13邸)



13棟中、7棟を販売済み

回遊動線にシューズクロックを配置（左写真）
良く使うものを片付けることができる（イメージ）



困りごと解決が好評

営業課の江口氏によると、生活提案の切り口があればあるほど、暮らしの困りごと解決につながる、住宅販売の営業にとっての力強い支援になるという。今回は、企画住宅としての「料理で魅力を伝えたサービス」と「帰宅した時の動作確認」が好評だったという。

プラン採用実績の内訳としては、「料理」に力を入れたプランが4棟。洗濯に力を入れたプランが4棟。普通のプランが5棟である。

帰宅した時の動作確認

この住宅の注目すべき機能として玄関小あがりの先に設けられたクロックがある（玄関横にシューズクロックを配置）。

家族一人一人の専用ロッカーがあると、家族各自でカバンや良く使うものを片付けることができる。シューズクロックとリビング・ダイニングをつなぐ場所に配置されているので、外から帰宅し

洗濯時の困りごと解決

2階では洗濯ものを「たたまない」で収納することができる専用のウォークインクローゼットを搭載したプランも採用。「干す」「洗う」「しまう」を理想的な動線とした空間を実現した。

東京ガス(株)都市生活研究所調べによると、「アイロンかけ」や「洗濯物をたたむ作業」は、「家事の中で省力化したい」項目の中でも上位にある（一覽参照）。

その他の工夫としては、家事代行サービスを利用しやすいように、1階と2階の間にカギを設けていることがあった（図参照）。このゾーニング鍵つきドアは、東京ガス(株)都市生活研究所の調査でニーズとして分かっていたもので、若手ファミリー層への家事代行サービスの普及を目指した試みとして採用された。

なお、大宮エリアは埼玉県の中でも土地値がやや高めである。そのため他のエリアよりも室内空間が限られてくるようで（住宅概要に延床面積が書かれていないので

た時にリビングに持ち込まないことで、リビングが片付いた状態を保つことができる。また、ホームステーションとして、利用する場所ごとに回遊動線を設けているので、使った場所に物を片付けることが容易となる。

オート調理でプロの味 料理で魅力を伝える

U型キッチンでは、作業スペースが多く、火を使うコンロ、水を使うシンク、野菜などを切るワークトップ、キッチン家電などを使う作業スペースと、複数の場所が家族と協力して料理をすることが



最先端のガスコンロ「DELICIA」搭載
自動調理も可能なU型キッチン



ダイニング、U型キッチン、テラス一体化
豊かな時間を楽しむことができる（イメージ）

1	浴室の掃除	6	拭き掃除
2	食事の後片付け	7	調理
3	トイレ掃除	8	掃除機かけ
4	献立を考える	9	浴槽の掃除
5	アイロンかけ	10	洗濯物をたたむ

東京ガス(株)都市生活研究所調べ「生活定点観測調査2017（2017年7月）」
「共働き家計の調査（2016年）」

家事の中で省力化したいこと
(20代～50代女性)

空間がほしい
願望でもある
のだろう。

不明)、企画住宅の機能を充実させるほど、一つ一つの空間が小さくなってしまいうように思えた。入居者のうち約半数の5棟が通常のプラン採用というのは、広めの



2階間取り